

おばらふくし ビレッジだより

発行：おばらふくしひレッジだより編集委員会
〒470-0564 愛知県豊田市沢田町座内22番地



七月十五日（土）、毎年恒例の小原福祉ビレッジ夏まつりが開催されました。今年は好天に恵まれ、太鼓に踊りに花火にと、大きく盛り上がりました。また大勢の方に来場して頂き、ありがとうございました。

**夏まつり
ご来場ありがとうございました**



梅雨に入り、徐々に暑い日が続くようになつた七月某日、そこの日の昼食は素麺でした。しかし、ただの素麺では勿体ない！とグループホームでは流し素麺を決行しました。昼食の時間が近づき、素麺を流すための大きな竹が食卓へと入つていいくと、利用者の皆さんは「何に使うの？」「何が始まるの？」と興味津々です。皆さんが席に着かれ、素麺の準備も万端となつたところです。皆さん「きたきた！」と流し素麺の始まりです。

**高齢者グループホーム
小原安立**

「行きますよ」と素麺を流すと、皆さん「きたきた！」と素麺を取る方や、「流れいいわ」と流れた先の素麺をせき止め「今だよ！」と他の人に教えて下さる方と、流れてくる素麺に夢中。早く流れたり遅く流れたりと、流れてくれる素麺に夢中。早く流れたり遅く流れたりと、それぞれ楽しみ方を取る方も大変です。お箸で取る方は、「流れてくる素麺は難しから」などと感動されることがあります。皆さん「また来年も」と、入居者の方もおり、職員一同入学後見つけんから、皆さん「まだ来年も」と喜びを感じます。



障がい者支援施設 小原寮

強い日差しを感じる夏。七月三十一日小原寮にて夏の恒例行事その名も、「ビアホール」を行いました。開放感あふれるホール&野外で、夕方、夏風に吹かれながら冷たいジュースや様々なメニューを、バイキングや楽しむのをいっぱい食べられて、皆の利用者さんは、好きなものをいっぱい食べられて、皆

夏でしか味わえない雰囲気のビアホール。小原寮の仲間と一緒に素敵なお時間を過ごすことができました。利用者さんも、日頃はみせないとびっくりの笑顔や、ピースを見せてくれました。

とができました。

ビアホールでは利用者と一緒に小原寮の職員も楽しむことができました。ビアホールでは利用者と一緒においしく焼きましましに一緒に焼いて、鳥は炭火でしつかりました。わざり何度利用を度好きは利用者と一緒に焼いて、鳥は炭火でしつかりました。わざり何度利用を度好きは利用者と一緒に焼いて、鳥は炭火でしつかりました。

たこ焼き、パンケーキを焼き、パンと焼きましましに一緒に焼いて、鳥は炭火でしつかりました。わざり何度利用を度好きは利用者と一緒に焼いて、鳥は炭火でしつかりました。

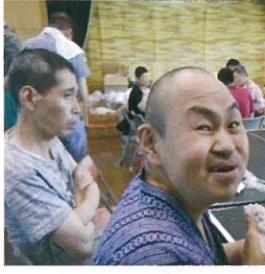
たこやき
かき氷
枝豆
ごぼう
からあげ
焼鳥
とうもろこし
おにぎり
かき氷
わらびもち
おにぎり一本漬け
ノジユース
パンケーキ
ナルコールビール
M E N U S

も参加しました。さくやらの準備も手伝つてくれました。おにぎりをつくれたり、きゅうりの一本漬けも作りました。ビアホールの食べ物が気に入つたのか皆食べるがことに必死で、終始笑顔が絶えませんでした。

グループホームさくや



ビアホール



寄贈・ボランティアを
いつもありがとうございます

寄付物品
マ世安岡勝中簗
ツ戸藤田上根田
ダ口
理静明敏糸明焦
容子美子子美子
様様様様様様

ゆ可安竹荒中
う児藤川木村
び
美常由真順里
容代美里子美子
様様様様様様



作家でもあった、なだいなださんの
若い頃の話です。

なださんが勤めていた病院の精
神科病棟に「私は天皇である」と自
称する患者さんが三人いたそうで
す。中でも自分のことを「春日天皇」
と称するひとがとても面白い人
だったそうです。

その人は年末になるとお医者さ
んや看護師さんたちにボーナスを
くれたそうです。と言つても紙に金
額を書いて渡すだけですが、なださ
んももらいました。「五万円」と書い
てありましたので、他の人がいくら
もらつたのかが気になつて看護師
さんたちに聞いてみると、ある看護師
さんは「十八万円もらいました」
とのことでした。なださんの三倍で
す。さらに、勤め始めて間もない准
看護師さんが三十万円なのが納得
できず、春日天皇のところに行き、
ボーナスのことですが、どうして私
が五万円で、あの准看護師が三十万
円なのですか?と聞きました。す
ると「これは私的なボーナスで、病
院で出すボーナスとは違うので気
にしないで下さい」と言うので、再
び「それは分かっています。でもど
うして私が五万円で…」と聞くと、

社会福祉法人 昭徳会
理事長 鈴木正修
(大乗山法音寺山首)

「先生は私に何をしてくれましたか」と言われました。そこで、「私は主治医で、あなたの治療をしているのは私ですよ。私が処方箋を出して、その薬をあなたは飲んでいいんじゃないですか。病院で一番大事なことをしているのは私ですよ」と言うと、「そんなことはわかっています。でもあなたの薬は要りません。飲みたくないのです。そもそもあの薬は効きますか。もし効くのなら私はとっくに退院しますよね」と言われてしまいま

特別養護老人ホーム
小原安立



ボランティアさんいつも
ありがとうございます！

つくろいの会様	(衣類補修)
近藤様・安藤様	(お茶会)
野上様	(ホーミーダンス)
青木様	(陶芸教室)
美心会様	(お話相手)
おしゃべり仲間様(お話相手)	
たんぽぽ様(お話相手)	
新進流葵会様	(舞踊)
和田様	(お花教室)
板倉様	(書道教室)
桙岡様	(清掃)

食後にはユニット内で豪華景品付きの昔懐かしいゲーム、紐引きや輪投げのゲームを行いました。各ご家族がお互いを応援したり、笑顔で昔の話などをしていました。五日後には七夕のため、家族で短冊に願い事を書いていただき一緒に笹に飾り付けをしました。「ひいおばあちゃんがげんきでいますように」などの願いを一生懸命に書いている様子をご入居の方々が目を細めて見ていました。

冷やし中華・おにぎり・フランクフルト・ライドボテト・ボテトサラダ・焼き鳥・オニオンスープ・フルーツポンチをボランティアの方と職員で作りました。職員も一緒に食事をし、ご家族とも普段の様子などを話しながら楽しいひと時を過ごしました。



三好工場様に招待して頂き、「フェスタ三好」というお祭りに出掛けました。甚平に着替え、気持ちは高まるばかり。チケットで食べたい物と交換し、ゲートを過ぎごし、お土産を両手いっぱいに持って帰りました。三好工場様、ありがとうございました。

たこでに立選バと行物用いれで繋げてびら支いと行物者夏でかきてるようにました。も継続しを増やせても自分に、親しまれていた。考練を積み、活商の体験買ひました。ながい、ながい、ながいに、



夏休みのある日、今年も利用者さんが楽しみにしている利きました。事前にメニューや班構成の掲示物を見て、何を食べようか相談したり、同じく食べようか相談したり、同じく食べてみたい物と交換し、ゲートを過ぎごし、お土産を両手いっぱいに持つてあげるね」と優しく説明されました。当日は沢山の笑顔がいっぱいありました。お寿司、ラーメンなどは一面も見られました。当社は「僕が○○くんの分も食べます」として「僕が○○くんの分も食べます」として、泽山の笑顔が見られました。



- ・ ごろに やーご様 本読みの会
- ・ 高木様 折り紙交流
- ・ Mフレンズ様 演奏等のお手伝い
- ・ 福祉セミナー、夏まつりの太鼓
- ・ 親子行事、洞戸キヤンブ、夏まつりの利用者の付き添い
- ・ トヨタ自動車三好工場様 親子行事手伝い
- ・ パチンコ豊田コロナ様 親子行事手伝い
- ・ A P A N 2 1 丸根店様 お菓子寄贈
- ・ つる屋様 お菓子寄贈
- ・ フェスタ三好招待 寄付金
- (順不同)

たくさんのボランティアご協力
ご寄贈に感謝いたします。

自活訓練

みんなで外食

小原学園

障害児入所施設